

ScanSnap
iX500

セットアップガイド

(クラウド接続編 Mac OS)

目次

はじめに.....	3
連続する操作の表記.....	4
本書に掲載している画面.....	5
本書での略記.....	6
セットアップの流れ.....	7
事前準備.....	8
ScanSnap Cloud アプリケーションのインストール.....	9
App Store からインストールする.....	10
ScanSnap Cloud アプリケーションの起動.....	11
セットアップ（基本）.....	12
1. 準備.....	13
2. ネットワーク設定.....	15
3. アカウント作成.....	16
4. ScanSnap Cloud 設定（原稿の種別ごとに分けて保存する）.....	17
4. ScanSnap Cloud 設定（すべて同じサービスに保存する）.....	21
5. 使いはじめる.....	23
セットアップ（応用）.....	25
複数の ScanSnap をクラウドに接続して原稿を読み取りたい.....	26
ScanSnap Cloud サービスの無線アクセスポイントを追加または変更したい.....	27
イメージデータの保存先を変更したい.....	28
ScanSnap Cloud サービスの使用を停止したい.....	29
サポート情報.....	30
商標および登録商標.....	31
開発元.....	32

はじめに

- 「連続する操作の表記」(4 ページ)
- 「本書に掲載している画面」(5 ページ)
- 「本書での略記」(6 ページ)

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例： Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」を選択します。

本書に掲載している画面

本書では、OS X v10.10.3 の画面を例に説明しています。

オペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

画面は、改善のため予告なく変更されることがあります。

表示された画面が、本書に掲載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

本書での略記

本書では、ScanSnap の各機種を表記する場合は、「カラー イメージ スキャナ ScanSnap」を省略して記載します。

また、以下の名称についても省略して記載しています。

本文中の表記	名称
Mac OS	OS X v10.11、OS X v10.10、OS X v10.9、および OS X v10.8
Google ドライブ	Google ドライブ™
無線アクセスポイント	無線アクセスポイント 無線接続ルータ
ScanSnap	カラー イメージ スキャナ ScanSnap iX500

セットアップの流れ

- 1. 事前準備をします。**
「事前準備」(8 ページ)
- 2. ScanSnap Cloud アプリケーションをインストールします。**
「ScanSnap Cloud アプリケーションのインストール」(9 ページ)
- 3. ScanSnap Cloud アプリケーションを起動します。**
「ScanSnap Cloud アプリケーションの起動」(11 ページ)
- 4. ScanSnap Cloud アプリケーションのセットアップウィザードに従ってセットアップします。**
 - 「1. 準備」(13 ページ)
 - 「2. ネットワーク設定」(15 ページ)
 - 「3. アカウント作成」(16 ページ)
 - 「4. ScanSnap Cloud 設定 (原稿の種別ごとに分けて保存する)」(17 ページ)
 - 「4. ScanSnap Cloud 設定 (すべて同じサービスに保存する)」(21 ページ)
 - 「5. 使いはじめる」(23 ページ)

本書に従って操作してもトラブルが発生する場合の対処方法は、ヘルプボタンをクリックすると表示される、困ったときには(クラウド接続編)を参照してください。

事前準備

必要なものを確認し、準備してください。

クラウドに接続して原稿を読み取るために、常に必要なもの

- 2.4 GHz 対応の無線アクセスポイント
- ScanSnap
- 電源ケーブル

重要

- 5 GHz 帯の SSID および公共無線 LAN は使用できません。

セットアップのために必要なもの

「クラウドに接続して原稿を読み取るために、常に必要なもの」に加えて、以下を準備してください。

- コンピュータ
無線アクセスポイントに接続してください。無線アクセスポイントのパスワードは、使用している無線アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
無線 LAN 接続でのセットアップを推奨しますが、コンピュータとネットワークを有線 LAN で接続してセットアップすることもできます。
- USB ケーブル
ScanSnap をコンピュータと接続するために必要です。
- メールアドレス
ScanSnap Cloud サービスのアカウントを作成するために必要です。
- クラウドサービスのアカウント
イメージデータを保存するクラウドサービスのアカウントを取得してください。
また、保存先のフォルダーを事前に作成してください。

重要

利用するクラウドサービスによっては、アカウントを取得するだけではセットアップできない場合があります。クラウドサービスに対応したアプリケーションや Web ブラウザで、一度、クラウドサービスにログインしておいてください。

準備が完了したら、「ScanSnap Cloud アプリケーションのインストール」(9 ページ)に進んでください。

ScanSnap Cloud アプリケーションのインストール

ScanSnap Cloud アプリケーションのセットアップウィザードに従ってセットアップするために、まずは ScanSnap Cloud アプリケーションをインストールします。

詳細は、以下を参照してください。

- [「App Store からインストールする」\(10 ページ\)](#)

重要

ScanSnap Cloud と ScanSnap Manager を併用する場合は、最新の ScanSnap Manager にアップデートしてください。アップデート方法は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

App Store からインストールする

ScanSnap Cloud アプリケーションは、App Store に公開され、無償でダウンロードしてインストールできます。

1. **App Store を起動します。**
2. **「ScanSnap Cloud」を検索して、インストールします。**

インストールが完了したら、「[ScanSnap Cloud アプリケーションの起動](#)」(11 ページ)に進んでください。

ScanSnap Cloud アプリケーションの起動

ScanSnap Cloud アプリケーションの起動方法は、以下のとおりです。

1. 「Finder」のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap Cloud」をダブルクリックします。

ScanSnap Cloud アプリケーションが起動されます。

- 初めてセットアップする場合
「セットアップ（基本）」(12 ページ)に進んでください。
- セットアップ内容を変更する場合
「セットアップ（応用）」(25 ページ)に進んでください。

セットアップ (基本)

ScanSnap Cloud アプリケーションのセットアップウィザードに従ってセットアップします。

ここでは、必ず表示される画面を実線で、環境によって表示されることがある画面を破線で囲って説明しています。

- 「1. 準備」 (13 ページ)
- 「2. ネットワーク設定」 (15 ページ)
- 「3. アカウント作成」 (16 ページ)
- 「4. ScanSnap Cloud 設定 (原稿の種別ごとに分けて保存する)」 (17 ページ)
- 「4. ScanSnap Cloud 設定 (すべて同じサービスに保存する)」 (21 ページ)
- 「5. 使いはじめる」 (23 ページ)

1. 準備

1



2



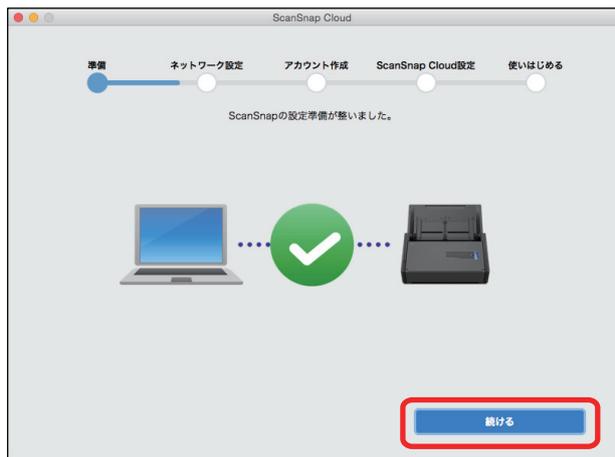
3



4



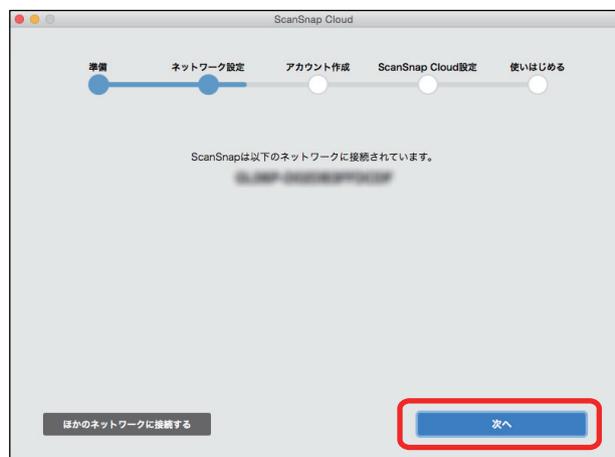
5



以上で準備は完了です。「2. ネットワーク設定」(15 ページ)に進んでください。

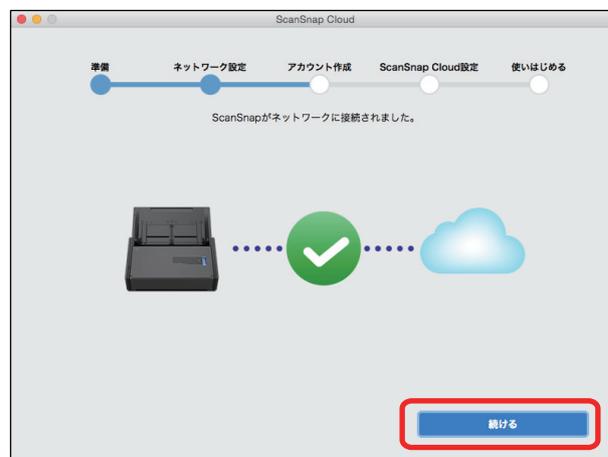
2. ネットワーク設定

1



接続するネットワークが異なる場合は、[ほかのネットワークに接続する] ボタンを選択

2



以上で設定準備は完了です。「3. アカウント作成」(16 ページ)に進んでください。

3. アカウント作成

1 台の ScanSnap に対して、1 つの ScanSnap Cloud サービスのアカウントを作成できます。

1

2

3

以上でアカウント登録は完了しました。以下のどちらかに進んでください。

- 「4. ScanSnap Cloud 設定 (原稿の種別ごとに分けて保存する)」(17 ページ)
- 「4. ScanSnap Cloud 設定 (すべて同じサービスに保存する)」(21 ページ)

4. ScanSnap Cloud 設定 (原稿の種別ごとに分けて保存する)

原稿の種別によって、イメージデータを保存するサービスを個別に指定できます。

ここでは、文書および名刺を Dropbox に、レシートおよび写真を Evernote に保存する手順を例に説明します。

1



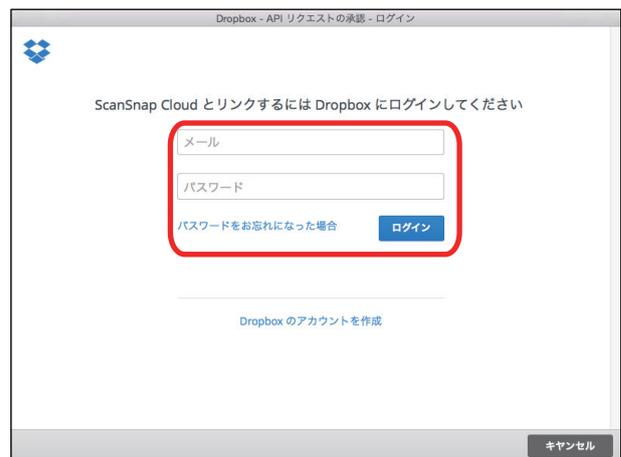
2



3



4



5



6



7



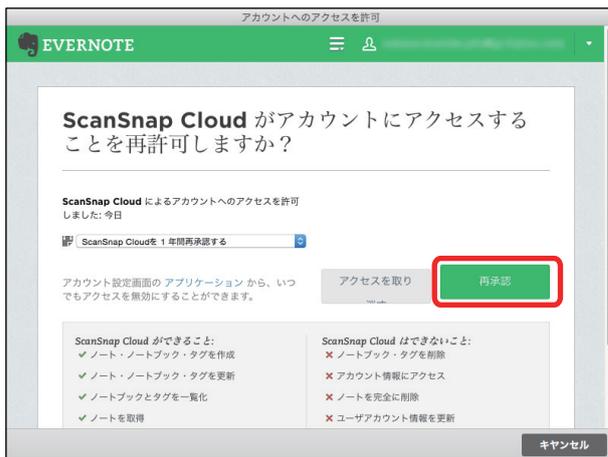
8



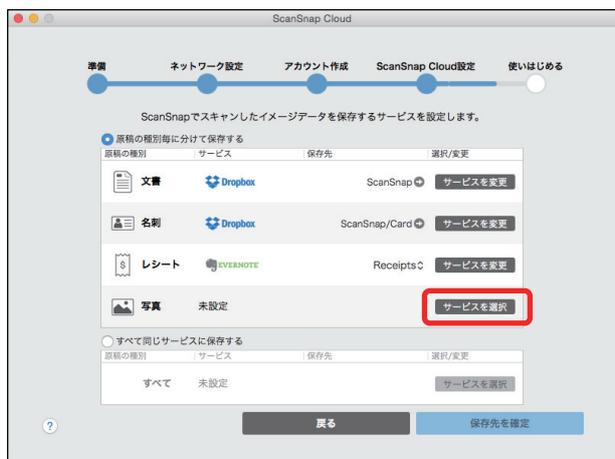
9



10



11



12



13



14



ヒント

保存先サービスの認証画面は、選択した保存先サービスによって異なります。また、画面は、改善のため予告なく変更することがあります。表示された画面が、本書に掲載している画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

以上でクラウドサービスの選択は完了しました。「5. 使いはじめる」(23 ページ)に進んでください。

4. ScanSnap Cloud 設定 (すべて同じサービスに保存する)

原稿の種別にかかわらず、すべて1つのサービスに保存します。

ここでは、イメージデータを Evernote に保存する手順を例に説明します。

1



2



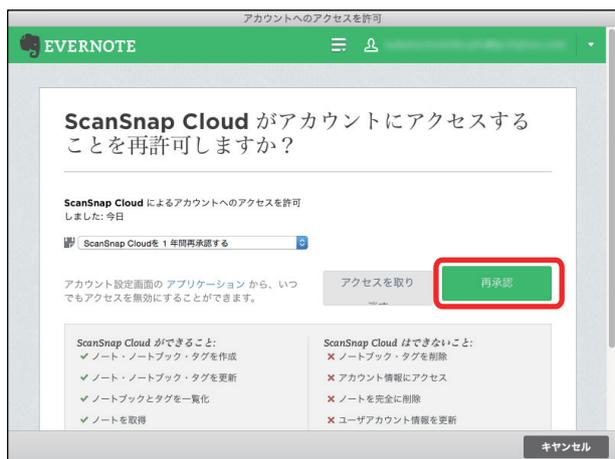
3



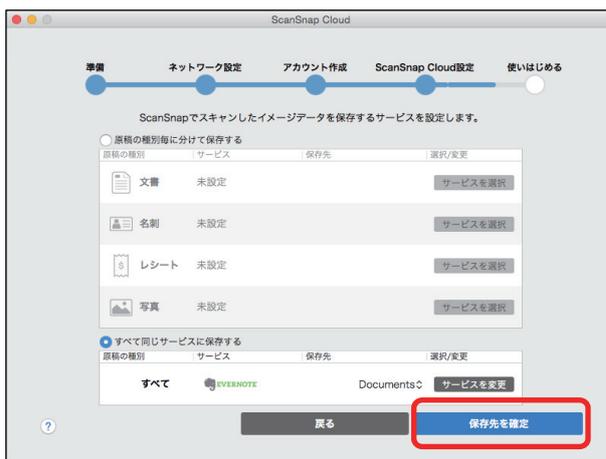
4



5



6



7



ヒント

保存先サービスの認証画面は、選択した保存先サービスによって異なります。また、画面は、改善のため予告なく変更することがあります。表示された画面が、本書に掲載している画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

以上でクラウドサービスの選択は完了しました。「5. 使い始める」(23 ページ)に進んでください。

5. 使いはじめる

1



2



3



4



5



以上ですべての設定が完了しました。

セットアップ後は、ScanSnap Cloud アプリケーションを起動しなくても、クラウド接続して原稿を読み取れます。読み取り結果を確認する、または、ScanSnap Cloud サービスの設定を変更する場合に、ScanSnap Cloud アプリケーションを起動します。ScanSnap Cloud の使用方法は、かんたんガイド（クラウド接続編）を参照してください。

ヒント

メニューバーの「ヘルプ」→「ユーザー登録」から、ScanSnap のユーザー登録をすることを推奨します。ユーザー登録をすると、専門のスタッフによるお問い合わせ対応などのサポートを受けられます。

セットアップ（応用）

基本のセットアップが完了後、設定を変更したい場合に参照してください。

- 「複数の ScanSnap をクラウドに接続して原稿を読み取りたい」(26 ページ)
- 「ScanSnap Cloud サービスの無線アクセスポイントを追加または変更したい」(27 ページ)
- 「イメージデータの保存先を変更したい」(28 ページ)
- 「ScanSnap Cloud サービスの使用を停止したい」(29 ページ)

複数の ScanSnap をクラウドに接続して原稿を読み取りたい

現在使用している ScanSnap とは別の ScanSnap を、ScanSnap Cloud サービスに追加登録します。

1. **ScanSnap Cloud アプリケーションを起動します。**
2. **メニューバーの「ScanSnap Cloud」→「環境設定」をクリックします。**
ScanSnap Cloud 設定画面が表示されます。
3. **「スキャナ」タブの  をクリックします。**
メッセージが表示されます。
4. **ScanSnap とコンピュータを USB ケーブルで接続します。**
5. **[次へ] ボタンをクリックします。**
ScanSnap Cloud サービスのパスワードを入力する画面が表示されます。
6. **ScanSnap Cloud サービスのアカウントのパスワードを入力します。**
7. **[認証する] ボタンをクリックします。**
以降は、画面の指示に従って設定してください。
設定が完了すると、ScanSnap が追加されます。

ScanSnap Cloud サービスの無線アクセスポイントを追加または変更したい

ScanSnap Cloud サービスに無線アクセスポイントを追加します。

例えば、自宅の無線アクセスポイントでセットアップ後、会社の無線アクセスポイントでもセットアップする場合、以下の手順で操作してください。

- 1. 追加したい無線アクセスポイントにコンピュータを接続します。**
- 2. ScanSnap Cloud アプリケーションを起動します。**
- 3. メニューバーの「ScanSnap Cloud」→「環境設定」をクリックします。**
ScanSnap Cloud 設定画面が表示されます。
- 4. 「スキャナ」タブの「ネットワーク」の [変更] ボタンをクリックします。**
メッセージが表示されます。
- 5. ScanSnap とコンピュータを USB ケーブルで接続します。**
- 6. [次へ] ボタンをクリックします。**
以降は、画面の指示に従って設定してください。
設定が完了すると、ScanSnap に無線アクセスポイントが設定されます。

イメージデータの保存先を変更したい

イメージデータが保存されるクラウドサービスを変更します。

1. **ScanSnap Cloud アプリケーションを起動します。**
 2. **メニューバーの「ScanSnap Cloud」→「環境設定」をクリックします。**
ScanSnap Cloud 設定画面が表示されます。
 3. **「スキャン設定」タブで、原稿の種別を判別するかどうかを選択します。**
 - 原稿の種別を判別して、複数の保存先サービスに保存する場合
「原稿の種別ごとに保存先を設定する」チェックボックスにチェックを付ける
手順 4. に進んでください。
 - 1つの保存先サービスに保存する場合
「原稿の種別ごとに保存先を設定する」チェックボックスのチェックを外す
手順 5. に進んでください。
 4. **原稿の種別を選択します。**
 5. **「連携先」の [変更] ボタンをクリックします。**
保存先サービスを選択する画面が表示されます。
 6. **新しい保存先サービスを選択して、[選択する] ボタンをクリックします。**
選択した保存先サービスの認証画面が表示された場合は、画面の指示に従って認証を行います。
選択した保存先サービスに設定が変更されます。
- ヒント**
保存先サービスのプランによっては、動作が異なる場合があります。
7. **●をクリックします。**
設定した内容が保存されます。

ScanSnap Cloud サービスの使用を停止したい

ScanSnap Cloud サービスのアカウントを削除して、ScanSnap Cloud サービスの使用を停止します。

重要

- アカウントを削除すると、ScanSnap Cloud の読み取り履歴がすべて削除されます。
- 保存先サービスに保存されているイメージデータは削除されません。

1. **ScanSnap Cloud アプリケーションを起動します。**
2. **メニューバーの「ScanSnap Cloud」→「アカウント設定」をクリックします。**
「アカウント設定」画面が表示されます。
3. **「アカウントを削除」ボタンをクリックします。**
ScanSnap Cloud サービスのパスワードを入力する画面が表示されます。
4. **ScanSnap Cloud サービスのアカウントのパスワードを入力します。**
5. **「認証する」ボタンをクリックします。**
確認メッセージが表示されます。
6. **「アカウントの削除」ボタンをクリックします。**
ScanSnap Cloud サービスのアカウントが削除されます。

サポート情報

- 「商標および登録商標」(31 ページ)
- 「開発元」(32 ページ)

商標および登録商標

Apple、App Store、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPhoto、iPod touch、および iTunes は、Apple Inc. の商標です。

Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。

Google、Android、Google Play、および Google ドライブは、Google Inc. の登録商標または商標です。これらの登録商標または商標の使用には Google 使用許諾が適用されます。

Wi-Fi、Wi-Fi Protected Setup、および Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の商標です。

ScanSnap には、製品開発元である株式会社 PFU の著作物のほかに、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser Public License (LGPL) などのフリーソフトウェアが含まれています。ライセンス条件に関する詳細については、添付の Setup DVD-ROM 内の「使用許諾条件一覧」(ファイル名：OSS_License.pdf) を参照してください。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、CardMinder、および楽²ライブラリは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発元

株式会社 PFU

〒 220-8567 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4-4-5 横浜アイマークプレイス

© PFU LIMITED 2015